



地域支えあいニュース

第3号

発行日 平成28年12月

綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチーム

(事務局:綾瀬市社協 地域福祉班) 電話:0467-77-8166 ファックス 0467-79-1812

E-mail info@ayase-shakyo.or.jp

今更ですが・・・綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチームとは

綾瀬市生活支援体制整備事業プロジェクトチームは、綾瀬市高齢介護課地域包括担当をチームリーダーに、道志会地域包括支援センター、地域包括支援センター泉正園、地域包括支援センター杜の郷、綾瀬市社会福祉協議会の5者で構成され、綾瀬市における生活支援体制整備に取り組んでいます。



今回の内容は・・・これまでの取り組みとこれからの取り組み

プロジェクトチームでは、第2層協議体（綾瀬市での名称は検討中です）の区域を14自治会と仮設定（社会資源の量、人材等を加味しながら地域の実情に応じた区域設定も可能であるということ为前提）し、今年度は、寺尾南地区、吉岡地区、上土棚地区の3地区をモデル地区としてさわやか福祉財団の協力を得て進めています。



長瀬純治氏

生活支援体制整備事業講演会（第1回勉強会）

「地域包括ケアシステムの背景と目指す方向性～地域におけるそれぞれの役割～」



五十嵐プロジェクトリーダー

講師 さわやか福祉財団 新地域支援事業担当リーダー 長瀬純治氏（社会福祉士）



地区社協



寺尾南地区

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| H28/11/21 | 地区社協対象 | 参加者86名 |
| H28/11/21 | 寺尾南地区 | 参加者27名 |
| H28/12/18 | 吉岡地区 | 参加者40名 |
| H28/12/18 | 上土棚地区 | 参加者30名 |



吉岡地区



上土棚地区

今後の予定

H29/1/10 生活支援体制整備事業勉強会（第2回）

寺尾南地区、吉岡地区、上土棚地区で行った勉強会アンケートにお名前を書いた方を対象に第1回勉強会の振り返りとワークショップ形式の勉強会を行います。

今年度中にモデル地区の進捗状況を第1層協議体に報告するとともに、地域の皆様にも御報告して参りたいと思います。

そして平成29年度より、残りの11地区を対象とした勉強会を行い、市内全域の第2層協議体立ち上げを目指します。